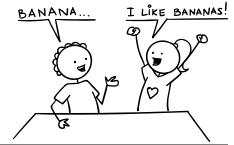


レッスン：

## Likes & Dislikes 「好きなもの・嫌いなもの」



概要：

所要時間：	40 分から 1 時間
目的：	食べ物の好き嫌いについて話す。
基本文：	"I like ~" "I don't like~" "what a stink!"
学習する単語：	cheese, chocolate, rice, French fries, strawberries, bread, ice cream, grapes, pasta, pizza, beans, food, drink, very nice, yummy, yuk

ダウンロードしていただく資料：

絵カード：	cheese, chocolate, rice, French fries, strawberries, bread, ice cream, grapes, pasta, pizza, beans
印刷可能な資料：	<ul style="list-style-type: none"> <li>● I Don't Like Cheese song ワークシート</li> <li>● Funny Food Likes &amp; Dislikes Game handout</li> <li>● Food likes &amp; dislikes 1 or Food likes &amp; dislikes 2 ワークシート (depending on the level of your students)</li> <li>● I Don't Like Cheese の歌のポスター</li> <li>● 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシート</li> </ul>
リーダーズ：	The Hungry Snake
歌：	I Don't Like Cheese

上記の資料は <http://www.kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html> からダウンロードできます。

その他に用意するもの：

- クレヨンまたは色鉛筆
- CD プレイヤー、カセットデッキまたは音楽を再生できる機器
- 黒板とチョークまたは白板（ホワイトボード）とマーカー
- 黒板（白板）にフラッシュカードを貼って剥がせる粘着ゴム（“ブル・タック”や“ひつつき虫”）等
- はさみ
- のり
- スーパーマーケットのチラシ（たくさんの食べ物や飲み物を掲載したもの）
- チラシの写真の切り抜きを貼る A3 の用紙または工作用紙（生徒一人につき一枚）
- サイコロ（3, 4 人の、グループの数だけ）（レッスン実施方法の 6 参照）

## メモ：

このレッスンは好きなもの、嫌いなものについて述べる簡単な文への導入となります。食べ物、飲み物関連の語彙に基づく好き嫌いのため、このレッスンは食べ物についてのレッスンが終わったあとに行います。もしくは、このレッスンの冒頭で食べ物に関する語彙を事前に教えておきます。

## レッスンの概要

### ウォームアップと復習：

1. 「ウォームアップ」レッスンシートを参考にしてください。

### 新出内容とレッスンの実施方法：

1. 「I like」と「I don't like」の表現を紹介する
2. 「I like～」と「I don't like～」を指示に従って使う練習をする
3. 「I Don't Like Cheese」の歌を聴き、生徒にワークシートを記入させる
4. リーダーズの「The Hungry Snake」を読む
5. チラシの切り抜き
6. 「Funny Food Likes & Dislikes Game」をする

### まとめ：

1. 宿題を出す：「Food likes & dislikes 1」または「Food likes & dislikes 2」のワークシート（生徒のレベルによってどちらかを選択）
2. 「まとめ」レッスンシートを参考にしてください。

## レッスンの流れ：

### ウォームアップと復習：

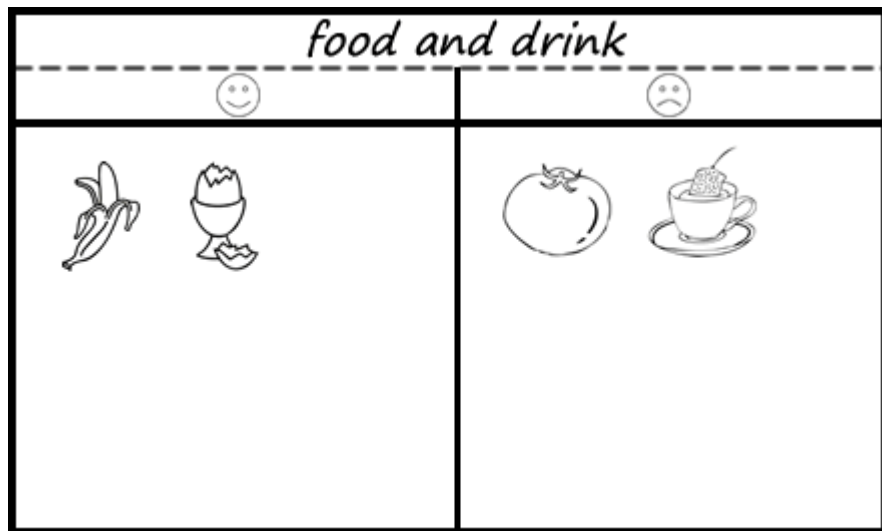
「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートを参考にしてください。

### 新出内容とレッスンの実施方法：

#### 1. 「I like」と「I don't like」の表現を紹介する

黒板（白板）に下記の表を準備することから始めます。このときはまだ食べ物の絵は描きません。また、もしものために次のフラッシュカードを印刷しておきましょう：cheese, chocolate, rice, French fries, strawberries, bread, ice cream, grapes, pasta, pizza, beans

黒板（白板）は左右2つに区切ります。左側が「好きなもの」、右側が「嫌いなもの」です。（好き嫌いは顔の表情の「ニコニコマーク」と「への字口」で表します。）



クラスで先生は下記の要領で好きな食べ物・飲み物、嫌いな食べ物・飲み物を描いていきます。

- まず最初に先生が「好きなもの」の欄に食べ物または飲み物（例えばバナナ）を描きます。あなたが何を描いたか全員で大きな声で言わせましょう。「Yummy!」と言いながら笑顔でお腹をさすって、一見してバナナが好きだということがわかるように表現し、「I like bananas.」と言います。

- 次に、「嫌いなもの」の欄に、何か（たとえばトマト等）を描きます。先ほどと同じように何を描いたかみんなに大きな声で言わせましょう。ジェスチャーでトマトが嫌いであることを示します。（しかめっ面で「Yuk!」（「げっ」）とか「It stinks!」（「くさい」）言う）そして、「I don't like tomatoes.」と言います。

- 全員の理解を確実にするため、「好き」と「嫌い」な食べ物（飲み物）をもう一つずつ書いて、同様の文とジェスチャーで表します。続けるうちに何を描いているかを当てようとして、楽しい当てっこゲームとなるでしょう。



- 次に、生徒が黒板（白板）に絵を描きます。生徒を一人指名し、「好き」の欄を指し示して、「Draw a food or drink that you like.」と言いましょ。生徒が絵を描いたら、みんなでそれが何かを当てます。そして、絵を描いた生徒に「I like ~.」と言わせます。次の生徒は、「嫌いなもの」の欄に絵を描き、「I don't like ~.」と言います。好き嫌いそれぞれの欄がだいたい埋まるまで続けます。
- もし歌に出てくる食べ物（cheese, chocolate, rice, French fries, strawberries, bread, ice cream, grapes, pasta, pizza, beans）で登場しないものがあれば、生徒にフラッシュカードを黒板（白板）に貼らせていきます。カードの絵を見せ、言葉を言わせます。そして生徒に好き嫌いのどちらかを選ばせ、黒板（白板）の好き嫌いのいずれかに、「I like ~」または「I don't like ~」と言いながら貼り付けてもらいます。（貼りつけるときは「ひつつき虫」や「ブル・タック」、またはテープを使います）

## 2. 「I like ~」と「I don't like ~」を指示に従って使う練習をする

生徒のペアを作ります。生徒は黒板（白板）にある食べ物や飲み物を使って文を作ります。生徒一人一人が何をするか理解できるように、まず最初に先生が生徒と組んで一緒に見本を示します。先生は、黒板（白板）から「banana」と言います。生徒は実際の自分自身のことを答えます。それからペアに分かれ、生徒は交代でアイテムを相手に指定します。例えば：

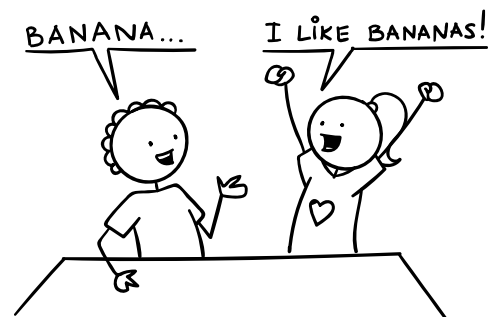
生徒A: apples

生徒B: I like apples!

生徒B: carrots

生徒A: I don't like carrots!

また、「Yummy」「Yuk」「It stinks」などのフレー



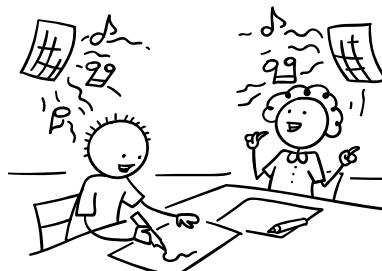
ズを使うよう促します。生徒のペアは黒板（白板）にあるすべての食べ物について話し終わるまで話し続けます。

### 3. 「I Don't Like Cheese」の歌を聴き、生徒にワークシートを記入させる

この歌では、生徒は歌詞を聴いて I Don't Like Cheese の歌のワークシートに聴き取った食べ物の名前を書いていきます。歌では単語がかなり速く流れるので、少なくとも 2 回は歌を再生します。

何度か歌を聴いたら、答えを生徒から引き出し、全員が確認できるように黒板（白板）の正しい欄にフラッシュカードを貼っていきます。（「嫌いなもの」の欄にくるのは「cheese」だけです。）

もう一度黒板（白板）のアイテムを指さしながら歌を聴きます。その際、全員に歌うように促します。別な方法として、「I Don't Like Cheese」の歌のポスターを使ってもよいでしょう。

「I Don't Like Cheese」の歌詞	「I Don't Like Cheese」の歌に合わせてする動き
<p><b>Verse 1:</b> I like chocolate, I like rice, I like French fries, They're very nice, I like strawberries, I like bread, Oh no, what's that? I don't like cheese!</p> <p><b>Chorus:</b> Cheese, cheese, I don't like cheese, Cheese, cheese, Don't give me, please! I like lots of food, I like lots of drink, But as for cheese – what a stink!</p> <p><b>Verse 2:</b> I like ice cream, I like grapes, I like pasta, It tastes great! I like pizza, I like beans, Oh no, what's that? I don't like cheese!</p>	<p>この曲はワークシートに付随するリスニング用の曲で、フリはありません。しかしながら、生徒がこの歌を楽しむようであれば、一緒に歌ったり踊ったりすることを促してもいいでしょう。</p> <p>この曲に使うワークシートは「I Don't Like Cheese song のワークシート」です。</p> <p>生徒は歌を聴き、聴いたとおりに「I like」と「I don't like」の欄に食べ物を描いていきます。（「I don't like」の欄に入るのはチーズだけ）</p> <p>かなり速いテンポで曲に合わせて単語が流れるので、最低でも 2 回は曲を再生します。</p> 

## 4. リーダーズの「The Hungry Snake」を読む

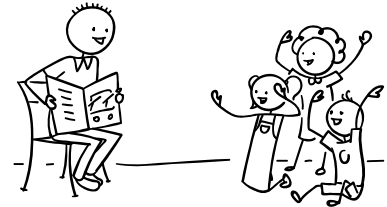
この物語は上記で学習した歌とうまくリンクしています（へビはいろいろな食べ物が好きであるがチーズは嫌い）。授業の前に、「こども英語」のウェブサイトより物語をダウンロードして印刷しておきます。ページごとに、絵を指さし、キーワードを言わせましょう。たとえば、

先生: *What is the snake eating?*

生徒: *Chocolate!*

先生: *I like chocolate, yummy! How about you (エミ)?*

生徒(エミ): *I like chocolate! Yummy!*

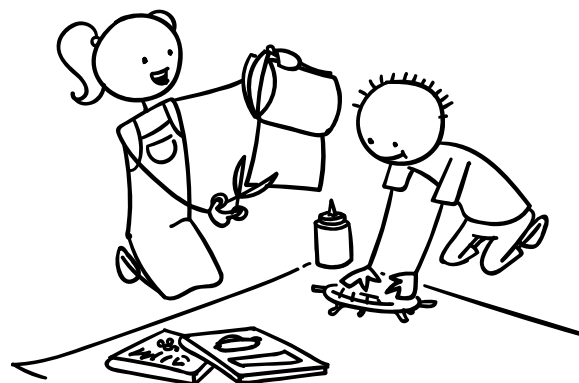


たくさんの質問をして生徒たちを物語に引き込みましょう（たとえば、色や他のものを言わせる）。へビのお腹がページを追うごとにどんどん大きくなっていることを指摘するのを忘れずに！

## 5. チラシの切り抜き

次に、生徒一人一人の好きな食べ物や飲み物を示すポスターをつくります。そのためにスーパーマーケットのチラシを用意しておきます。多くのスーパーには特売品を掲載した無料のチラシがあります。レッスンの前までにできるだけ多くのチラシを集めましょう。一人ずつに大きな紙（できれば工作用紙や厚紙がよい）、はさみ、のり、チラシ（チラシを共有するために生徒をグループに分けてもよい）

生徒は各々の紙の上部に自分の名前を記し、二つの欄の表をつくり、それぞれの欄に「I like …」「I don't like」とタイトルを書きます。準備ができたなら、それぞれの欄にあった食べ物・飲み物をチラシから探し、切り抜いて糊でポスターに貼っていきます。



生徒が作業している間、単語の手助けをしたり、質問をして回しましょう。（質問例：What's this?, Do you like~? 等）

全員が終わったら、生徒一人ずつにポスターを掲げさせて何が好きで何が嫌いかを説明させます。クラスが大きい場合は、二人組やグループごとに行います。

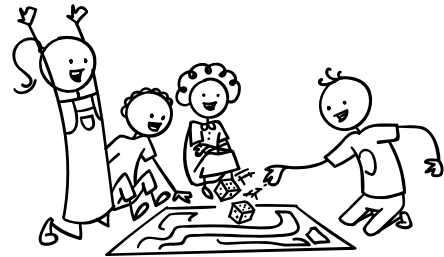
## 6. 「Funny Food Likes & Dislikes Game」をする

レッスンの仕上げとして行うととても楽しいゲームです。クラスを3, 4人のグループに分けます。それぞれのグループにサイコロとプリント「Funny Food Likes & Dislikes Game」を渡します。（もし可能なら、A3サイズに拡大するとよいでしょう。）

### 遊び方:

ゲームの前に、黒板（白板）に下記を書いておきます。

1. pizza
2. soup
3. ice cream
4. sandwich
5. juice
6. cake



1. 3, 4人のグループでゲームをします。生徒はゲームボードの周りに座ります。誰が一番最初にサイコロをふるか決め、時計回りの順番にサイコロを振ります。
2. 最初のプレイヤーはゲームボードの上にサイコロを投げます。サイコロの目の数と、どの食べ物の上にサイコロが留まったかを確認します。
3. プレイヤーはゲームの上の食べ物と、サイコロの目と同じ黒板（白板）に書かれた数字の食べ物を組み合わせて文を作らなければなりません。サイコロがチーズの絵の上でとまり、サイコロの数字が3ならば、生徒は「I don't like cheese ice cream!」または「I like cheese ice cream.」（この場合はほとんどないと思いますが）と言わなければなりません。
4. サイコロが留まった絵は鉛筆で×をつけます。
5. 次のプレイヤーがサイコロを振ります。もしサイコロが×のついた絵の上にとまった場合（また、サイコロが絵の上に留まらなかった場合）は次のプレイヤーに替わります。新しい絵の上にサイコロがとまったら、プレイヤーは好きか嫌いかで新たな文を作らなければなりません。

6. すべての絵に×がつくまでゲームを続けます。

ゲームの終わりに、生徒に一番おかしな食べ物を使った文が何だったかを聞いてもいいでしょう。（たとえば、「I don't like hamburger ice cream」）など。

## まとめ：

1. 宿題を出す：「Food likes & dislikes 1」または「Food likes & dislikes 2」のワークシート（生徒のレベルによって使い分ける）。
2. 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートに掲載されたアイデアを利用し、レッスンをまとめる。

- 
- このレッスンプランで使用した絵カード、ワークシート、工作シート、リーダーズ、歌は全て [kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html](http://www.kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html) からダウンロードできます。
  - [kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html](http://www.kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html) には無料でご利用いただけるレッスンプランが多数あります。

サイト上にミスがあった場合は <http://www.kodomoeigokyozei.jp/contact.htm> にご連絡ください。

このレッスンプランはこども英語教材(<http://www.kodomoeigokyozei.jp>)が作成したもので、著作権の保護下にあります。